

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災に対する訓練は毎年行っているが、津波を想定した訓練を実施した事がない。訓練を実施した事がないと、入居者様を実際に避難場所まで避難させるとなった時、どういった不測の事態が起こりうるか想定出来ない。	津波を想定した避難訓練を実施する。	1. 関係機関に相談し、実際の避難に向けた連携を図る。(行政、自治会等) 2. 起こりうる事態を予め検討し、その情報を全職員間で共有しておく。 3. 備蓄や書類等の搬送も検討しておく。	12ヶ月
2	26	個々の入居者様のカルテのファイリングにおいて、職員が介護計画やモニタリング、アセスメントを見る際に、見返しにくい状況となっている。	誰が見ても、入居者様の経過が分かりやすい(見返しやすい)ファイリングにする。	1. 現在のファイリングの仕方を1から見直す。 2. 職員間で現状どこが見返し難いか意見を聞く。 3. 介護計画、モニタリングが連動している事がより分かり易いファイリングにし直す。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。